

確認テスト①

平安京と貴族

クラス 氏名

/100

● 次の各問いに答えなさい。

各 10 点 × 10

□(1) 貴族や僧の勢力争いが激しくなるなかで、政治を立て直すために平安京に都を移した天皇はだれか。

(1) 桓武天皇

□(2) 平安時代のはじめに、朝廷に従おうとしなかった東北地方の人々は何とよばれたか。

(2) 蝦夷

□(3) 遣唐使とともに唐にわたって仏教を学び、帰国後に真言宗を開いた僧はだれか。

(3) 空海

□(4) 936年に、新羅がほろんだ後に朝鮮半島を統一した国を何というか。

(4) 高麗

□(5) 娘を天皇のきさきにして、その子を次の天皇に立てた後に、摂政や関白の要職について政治の実権をにぎった藤原氏の政治を何というか。

(5) 摂関政治

□(6) 右の和歌をよんだ人物は、息子の頼通とともに藤原氏の全盛期をつくった。この人物はだれか。

この世をば わが世とぞ思う
望月の 欠けたることも 無しと思えば

(6) 藤原道長

□(7) 平安時代の中ごろに栄えた、日本の風土や生活、日本人の感情に合った貴族たちの文化を何というか。

(7) 国風文化

□(8) 紫式部は仮名文字を用いて、優れた小説をあらわした。この作品を何というか。

(8) 源氏物語

□(9) 貴族の屋敷に多く用いられた、複数の建物が渡殿(廊下)で結ばれ、正面には池のある庭が配置された建築様式を何というか。

(9) 寝殿造

□(10) 平安時代の中ごろ、社会が乱れて人々の不安が高まったため、念仏を唱えて阿弥陀如来にすがり、死後に極楽浄土へ生まれ変わろうとする信仰が広まった。この信仰を何というか。

(10) 浄土信仰